

2017年3月22日

京王プラザホテル ニュースリリース

富士山麓と春の美しさに想いを馳せた特別メニュー
 3人の料理長が届ける春の喜び
 「富士山を愛した染色家 久保田一竹の世界展」開催記念ランチ
 4月1日(土)～4月30日(日) 館内3店舗

京王プラザホテル(東京:西新宿、社長:山本護)は、4月1日(土)から4月30日(日)まで、「富士山を愛した染色家 久保田一竹の世界展」開催を記念し、富士山や春をイメージした特別ランチをフレンチ&イタリアン、懐石、和食の3つのレストランにて販売いたします。

和食<かがり>では、春の料理を引き立ててくれる香りの良い木の芽とともに味わう鱒の木の芽焼きや山菜とともに春を楽しむ桜えび摘み揚げなど、桜がほころぶ季節に相応しいメニュー全8品をお楽しみいただけます。フレンチ&イタリアン<デュオ フルシェット>では素朴な味わいが魅力のマトウダイのオリーブオイル揚げや優しい春色を感じさせる空豆とアスパラガスの自家製パスタなど全4品をお召し上がりいただけます。懐石<蒼樹庵>では春らしい桜模様の御椀を使用した沢煮椀をはじめ、桜鱒巻繊焼きや富士桜ポーク 蔭かぐら焼きなど、春の恵みを贅沢にご堪能いただけるランチ「とうおう」全8品をご用意いたします。

今年は国内外で高い評価を得た久保田一竹氏の生誕100周年の年にあたります。期間中は、室町時代発祥の幻の染物「辻が花」を独自の技法で確立した染色家 久保田一竹氏の作品と生涯に亘って美を追求していた一竹氏が世界を旅して収集した貴重な「古代とんぼ玉」のコレクションをホテルのロビー等に無料展示しますので、お食事の前後にゆっくりとお楽しみいただけます。



和食<かがり>

フレンチ&イタリアン<デュオ フルシェット>

懐石<蒼樹庵>

 穂(おん): (1989年制作)
 霧に嘯ぶ樹海の富士

■「富士山を愛した染色家久保田一竹の世界展」開催記念ランチ

4月1日(土)～4月30日(日)

※記載の料金は全てサービス料・税金込

◇2階/和食<かがり>	ランチ「春うらら膳」	4,200円
◇2階/フレンチ&イタリアン<デュオフルシェット>	ランチ「Primavera～春～」	4,500円
◇2階/懐石<蒼樹庵>	ランチ「とうおう」	9,500円

お問合せ・ご予約/(03)3344-0111(代表) レストラン予約

■特別展示 3月28日(火)～4月30日(日) 場所:3階/アートロビーほか **入場無料**

◎「一竹が心奪われ染め上げた富士山」 場所:アートロビー

◎「久保田一竹美術館 古代とんぼ玉ギャラリー」 場所:2階レストランコリドール ほか

◎「富士と花を合わせる写真展」 場所:南館メインバー<ブリアン>前

協力:久保田一竹美術館、ロココ株式会社、河口湖美術館

展示に関するお問合せ・ご予約/(03)5322-8061【ロビーギャラリー直通】

本件に関するお問合せ先:

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 斎藤 潤子・大塚 智生・石川 綾子・佐藤 亜紀
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479

<http://www.keioplaza.co.jp>